

事業報告書
(法人本部)

令和 6 年度事業報告

【法人本部】

10 月のコミュニティホームゆずの家の開設に向け、社会福祉法人の運営管理等に必要な組織規程、職務権限規程及び法令遵守規程等の規則・規程の整備を行いました。

職員配置計画に基づいた職員採用に向けた法人ホームページやパンフレットの制作はできませんでしたが、SNSを活用、職員募集チラシ等を作成しハローワークが実施する就職説明会等へ参加し職員採用に努めました。そのほか、マイナビを活用した採用活動に取り組んだところです。

職員研修においては、採用職員全員を対象とした採用時研修を 10 日間の日程で実施し、法人理念の浸透、当法人が目指すサービス提供等の理解を深めました。

また、適宜、建物設備の整備に向けた理事会・評議員会を開催しました。

【重点項目】

(1) 組織体制の強化

社会福祉法人としてより良い運営を目指し、規則・規程に沿った事務処理に努めたほか、職員間はもとより職種間においても報告・連絡・相談の徹底を図り組織体制を強化に努めました。

(2) 配置計画に基づいた職員確保

ホームページやパンフレット等の広報媒体の制作が遅れたので、SNSの活用、ハローワークの就職説明会への参加など、様々な募集活動を行いました。計画した職員の確保はできませんでしたが、

(3) 採用時研修と定着支援

法人理念の浸透と質の高いサービス提供を目指し、研修カリキュラムを作成しそれに基づいた採用時研修を行いました。また、職員間の仲間意識の醸成とコミュニケーションの活性化に向け、職員同士の意見交換ができる場を設け職員の定着を図りました。

(4) 積極的な地域活動

地域に対し入所者の生活区域外の地域交流スペースなど建物設備の利用促進を図り、地域住民との交流を行ったほか、地域が主体的に行う相談支援活動へ参加するなど、積極的に地域活動に努めました。

【理事会の開催】

開催日	議案
令和 6 年 5 月 10 日 【決議省略】	建物整備資金並びに運営資金の金銭消費貸借契約の変更
令和 6 年 5 月 30 日 【決議省略】	コミュニティホームゆずの家補助対象物品の購入に伴う契約方法

開催日	議案
令和 6 年 6 月 6 日	令和 5 年度の事業報告及び計算書類並びにこれらの附属明細書及び財産目録の承認、就業規則の制定、ゆずパートタイム職員等就業規則の制定、給与規程の制定、旅費規程の制定、稟議規程の制定、令和 6 年度第 1 回補正予算(案)、定時評議員会の招集
令和 6 年 7 月 29 日 【決議省略】	令和 6 年度第 2 回補正予算、コミュニティホームゆずの家外構工事請負に係る契約締結方法等
令和 6 年 9 月 18 日 【決議省略】	重要な役割を担う職員の選任
令和 6 年 9 月 28 日 【決議省略】	利益相反取引（定期借地権設定契約）
令和 6 年 10 月 7 日	定款の一部変更、広島銀行からの借入に伴う基本財産担保提供の承認、役員等賠償責任保険契約、就業規則の一部改正、給与規程の一部改正、パートタイム職員等就業規則の一部改正、諸規程の制定、臨時（第 2 回）評議員会の招集
令和 6 年 11 月 1 日 【決議省略】	利益相反取引（土地転貸借契約）
令和 6 年 12 月 24 日	令和 6 年度第 3 回補正予算（案）、就業規則の一部改正、パートタイム職員等就業規則の一部改正
令和 6 年 3 月 28 日	令和 6 年度第 4 回補正予算（案）、役員等賠償責任保険契約、令和 7 年度事業計画、令和 7 年度収支予算、運営規程の一部改正、預り金等管理規程の全面改正

【評議員会の開催】

開催日	議案
令和 6 年 6 月 27 日	令和 5 年度計算書類（貸借対照表及び収支計算書）及び財産目録の承認
令和 6 年 10 月 16 日	定款の一部変更、広島銀行からの借入に伴う基本財産担保提供の承認

【内部監査の実施】

実施日	監査事項
令和 6 年 5 月 29 日	令和 5 年度計算書（貸借対照表及び収支計算書）類並びに財産目録、法人運営関係書類ほか

【会議・委員会の開催】

- ・経営会議 毎週 1 回：月曜日

【研修会の開催】

- ・採用職員研修 10 月 1 日～10 日

実施日	研修内容
令和6年10月1日 ～10日	法人理念、職員倫理要綱、各種規程、設備・防火設備説明、介護技術、認知症ケア、感染症予防、虐待防止・身体拘束ほか

【借入金の償還】

- ・借入先：広島銀行（実施日：令和6年5月24日）

拠点区分	サービス区分	償還額	うち元金	うち利息
コミュニティホーム ゆずの家	地域密着特養	2,139,354 円	0 円	2,139,354 円
	短期入所	1,886,664 円	0 円	1,886,664 円
	地域密着通所介護	490,057 円	0 円	490,057 円
合 計		4,516,475 円	0 円	3,249,996 円

【その他】

- ・地域公益的な取組

取組名称	取組内容
地域住民とつながりを深める場の提供	地域住民主体の通いの場として施設設備を提供し、施設利用者も一緒に参加して交流を図っています。
地域の暮らしを支える活動への参画	地域の自主的に活動しているグループが主体的に行う相談支援窓口に、法人として活動に参画し地域住民の暮らしを支える取り組みを行っています。
地域コミュニティの活性化への取組	毎月1回カフェを開催し、利用者・家族とともに地域住民が憩いのひとときを過ごし、その結びつきが深くなるよう取り組んでいます。
地域交流スペースの貸し出し	地域に馴染みの施設として、地域交流スペースを地元の団体（スポーツ少年団等）に貸し出しています。

事業報告書

(コミュニティホームゆずの家)

令和 6 年度事業報告

【コミュニティホームゆずの家】

地域密着型特別養護老人ホームと短期入所生活介護事業所の 10 月開設に向け、職員採用活動を行いました。配置計画通りの採用はできませんでした。そうした中で、各施設・事業の中心となる職員が他施設の見学・研修を行い、サービス提供方針・内容及び日々の日課について検討を行い、職員のサービス提供体制を構築しました。

採用職員研修を開催し、法令遵守の徹底を図るため規則・規程の説明を行ったほか、法人が求める職員像の具体的な説明、基本理念の周知、介護技術の習熟、介護業務の統一、連絡・報告・相談等のコミュニケーションの徹底、介護機器等の使い方の習熟を図りました。

計画通りの職員採用ができなかったため、地域密着型特別養護老人ホームの 3 ユニット開設を優先し、12 月に入居率 89.7%（一日平均 26 人）に達しました。その間、短期入所生活介護事業の利用希望については空床短期の受入れで対応しました。短期入所生活事業は利用者の確保に苦慮しており、11 月から 1 ユニットの開設にとどまり年間の利用率 9.96%（一日平均 2.89 人）でした。なお、地域の居宅介護支援事業所や地域包括支援センター等の関係機関を訪問し事業所の周知活動を継続しています。

【重点項目】

（１） 運営の安定化

採用時研修において、法人理念の浸透を図ったほか、介護業務の統一と習熟、介護ソフトを導入と記録様式等の統一を行いました。また、利用者には選ばれる施設・事業所を目指し、職員の利用者・家族への接し方を徹底しました。

（２） 組織体制の構築

日々の業務がスムーズに進むよう、定期的にリーダー会議を開催し情報共有に努めたほか、役割分担、職務分担を明確にし組織体制の構築に努めました。

（３） 職員の定着支援

全員が新採用職員のため、活発なコミュニケーションができる組織を目指し、また、職員間の仲間意識が醸成できる場を設けました。

経験の浅い職員に対しては 1～3 カ月の指導期間を設定し、法人理念、介護技術等の指導・助言を行い育成に努めました。

（４） 地域活動

地域交流スペースを、地元住民によるボランティア活動、100 歳体操などの地域活動やスポーツ少年団等へ貸し出したほか、毎月 1 回カフェを開催し、利用者・家族とともに地域住民が憩いのひとときを過ごし、その結びつきが深くなるよう取り組みました

【利用実績】

項 目	地域密着型特養	短期入所生活介護	地域密着型通所介護
定 員	29 人	29 人	18 人
年間営業日数	182 日	182 日	—

項 目	地域密着型特養	短期入所生活介護	地域密着型通所介護
利用率目標値	71.77%	9.96%	—
年間延人数	3,788 人	526 人	—

【施設・設備整備等】（原則、10 万円以上の固定資産の取得、建物の修繕・改修等について記載すること。）
（単位：円）

勘定科目	品 名	金 額
器具及び備品	イナバ物置（倉庫）	328,500
器具及び備品	A E D	232,100

※ 建物整備に伴う初度調弁等に該当する固定資産等は除いています。

【その他】

（1）会議・委員会の開催

会議・委員会	開催回数	備 考
職員会議	6 回	毎月 1 回
リーダー会議	6 回	毎月 1 回
感染症対策委員会	5 回	毎月 1 回（10 月から開催）
虐待防止委員会	4 回	
事故対策委員会	5 回	毎月 1 回（10 月から開催）
身体拘束防止委員会	4 回	
生産性向上委員会	4 回	
BCP 委員会	4 回	
協力医療機関連携会議	6 回	毎月 1 回

（2）研修会への参加

	研修名	参加人数
10 月	新採職員研修	30 人
	加藤忠助さん講演会 「これからの特養に求めるもの」	30 人
	森剛士さん講演会 「特養に求められる自立支援介護」	30 人
	ユニットリーダー研修	1 人
1 月	佐々木淳先生講演会 「人生を最期まで自分らしく暮らすために」	2 人
3 月	医療的ケア教員講習会	1 人
	認知症基礎研修	4 人

（3）ボランティアの受入

活動内容	受入件数	受入延人数
創作活動	7 件	14 人
音楽演奏	2 件	4 人